

□■感染症情報(H30年第42週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■

●トピックス

◆RSウイルス感染症について

銚田保健所管内において、1定点あたり第41週0.33、第42週の報告はありませんでした。

県において、1定点あたり第41週1.37(国1.15)、第42週1.19(国0.98)と若干減少しました。しかし、秋から冬にかけて流行しやすい感染症のため、今後もしばらくは注意が必要です。

<RSウイルスについて>

感染経路：飛沫感染・接触感染

潜伏期間：2～8日

主な症状：発熱、鼻汁、咳、喘鳴、呼吸困難 等

<予防方法>

- ・手洗いとうがいの徹底
- ・咳エチケット(咳などの症状がある時には、マスク着用)
- ・よく手の触れる場所や物(手すりやドアノブ、おもちゃ等)にアルコール消毒

【RSウイルス感染症(県)】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/rs_1.pdf

【RSウイルス感染症とは(県)】

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201609rs.html>

【RSウイルス感染症とは(国立感染症研究所)】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/317-rs-intro.html>

◆県内における風しんの発生について

鉾田保健所管内では、第 41 週及び第 42 週の報告はありませんでした。

県において、第 41 週 2 件、第 42 週 2 件の報告がありました。

全国においては、第 1 週から第 42 週までの風しん患者累積報告数は 1291 件となっています。

予防接種を 2 回受けていない方や予防接種歴が不明な方で、発熱、発疹等風しんを疑う症状が現れた場合は、周囲への感染を防ぐために、必ず事前に医療機関に電話連絡でその旨を伝え、医療機関の指示に従って受診しましょう。

また、妊娠 20 週頃までの妊婦が風しんに感染すると、胎児に白内障、先天性心疾患、難聴等の症状（先天性風しん症候群）が生じることがありますので、風しんにかかっている可能性のある人との接触は可能な限り避けるとともに、心配な方は、最よりの保健所やかかりつけの産婦人科医に相談してください。

【風しんの流行にご注意ください（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/information/huushin/201808huushin.html>

【風しん発生情報（県）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/rubella/sokuho.html>

【風疹急増に関する緊急情報 2018 年 10 月 17 日現在（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/181017/rubella181017.pdf>

【医療機関における風しん対策ガイドライン（H26 年 4 月 3 日）国立感染症研究所】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/kannrenn/iryoukikann-taisaku.pdf>

【風しんについて（厚生労働省）】

https://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/

【風しんとは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/diseases/ha/rubella.html>

【職場における風しん対策ガイドライン（H26年3月）

国立感染症研究所，厚生労働省】

<https://www.niid.go.jp/niid/images/idsc/disease/rubella/kannrenn/syokubataisaku.pdf>

【風しん（届出基準）】※診断された場合は，ただちに届出をお願いします。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/01-05-14-02.html>

【風しん発生届】

※臨床診断例については，検査結果等を総合的に勘案し，風しんでないと

判断された場合は，届出の取り下げ等にご協力いただきますようお願いします。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou11/pdf/01-05-14-02.pdf>

●感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

（第42週 10月15日～10月21日）
計）

（2018年第42週までの報告数累

結核 9件（鉾田0件，他9件）

県 384件，全国 17405件

腸管出血性大腸菌感染症 1件（土浦）

県 65件，全国 3471件

E型肝炎 1件（水戸）

県 9件，全国 364件

レジオネラ症 1件（古河）

県 50件，全国 1777件

急性弛緩性麻痺 1件（古河）

県 3件，全国 74件

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件（龍ヶ崎）	県	8件,	全国	564件
水痘（入院に限る） 1件（水戸）	県	5件,	全国	345件
梅毒 1件（竜ヶ崎）	県	98件,	全国	5545件
百日咳 5件（竜ヶ崎4件, つくば）	県	81件,	全国	7962件
風しん 3件（水戸, つくば, 筑西）	県	41件,	全国	1483件

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp TEL:0291-33-2158

*****鹿行地域感染等対策ネットワーク*****

【事務局】

土浦協同病院		
なめがた地域医療センター		茨城県鉾田保健所
〒311-3516		〒311-1517
行方市井上藤井 98-8		鉾田市鉾田 1367-3
TEL:0299-56-0600		TEL:0291-33-2158
FAX:0299-37-4111		FAX:0291-33-3136
